

2026年度 高山国際教育財団(第三期・大学院生)

標記財団からの推薦依頼に基づき、以下のとおり、募集します。応募に際しては必ず、募集要項等で詳細を確認してください。

応募資格	(1) 財団が提示する応募資格を全て満たすこと。 対象(抜粋)： 大学院生(博士前期課程および博士後期課程) 他の機関からの7万円を超える奨学金および学習奨励費等財団指定奨学金は重複受給不可。 博士前期課程：年齢35歳未満 博士後期課程：年齢40歳未満(オーバードクターは不可) 国籍：原則としてアジア諸国 (2) 在留資格が「留学」であること(あるいは「留学」へ変更申請中であること)。 (3) 応募当該年度において休学、原級、在籍原級、留籍をしていないこと。また、応募する奨学金の受給年度において休学、原級、在籍原級、留籍の見込みがないこと。秋学期に募集するもので、秋学期に復学した者は応募可。また休学による原級は認めることがあるので、事前に事務室に確認すること。 (4) 応募当該年度に懲戒処分を受けていないこと。また、応募時点で懲戒処分期間中ではないこと。 (5) 直近のGPAが、学部生で2.7以上、大学院生で3.5以上(会計専門職研究科学生のみ2.5以上)であること。 ただし新入生はGPAの要件はありません。
推薦者数	1名
学内締切 (厳守)	2026年10月16日(金) 17:00 事務室への提出(郵送不可)を上記期限までに行ってください。 ※財団の「募集要項」に記載された応募締切日ではなく、上記の学内締切を厳守してください。
提出書類	募集要項の「3-1)提出書類一覧」に記載された応募書類も確認のうえ、以下の書類を提出してください。 (1) 奨学生申込書 ※「奨学金担当者氏名」の欄は空白のまま問題ありません。提出後に大学が記入します。 (2) 履歴書(学部・院の卒論があれば要旨添付) (3) 研究テーマと将来の目標 (4) 博士論文提出要件と研究業績 ※博士後期課程の学生のみ (5) 身上書 (6) 学校推薦書 ※ご自身で担当教授などの先生に推薦書の作成を依頼してください (7) 自己推薦書(800-1,200字) ※パソコンでの記入は不可。 (8) 日本語能力試験 および 日本留学試験の成績証明書(成績確認書) ※両方とも受験していない場合は提出不要です (9) 最終出身校の全学年の成績証明書(原本照合の証明付きの場合写しでも可) ※証明書が日本語または英語以外の言語で作成されている場合は訳文もつけてください (10) 在留カードの写し ※裏面に記載事項がなくても、表と裏の両面のコピーを提出してください。 (11) 生計維持者(父母等)の所得証明書 ・提出可能な直近の年収が確認できるもの。 ・日本の源泉徴収票又は確定申告書に相当するもの。 ・日本語または英語以外の言語で作成された書類については、日本語または英語の翻訳を添付すること。 (12) 経済的支援の受給/申請状況申告書【所定様式】 【学内選考の結果、財団へのが決定した場合に提出する書類】 ①明治大学の在学証明書 ②成績証明書 ③出身日本語学校の成績証明書 ※通っていない場合は不要です 提出期日などは、学内選考通過者に案内しますので、速やかに提出できるように準備してください。
提出先	国際教育事務室(駿河台/和泉/生田/中野) ※中野の提出は 月、水、金 のみとなりますご注意ください。
注意事項	(1) 応募に際しては必ず、財団の「募集要項」でも詳細を確認してください。 (2) 本人以外の応募書類の提出は認めません。 (3) 修正液や二重線による修正は一切行わないでください。 (4) 一度提出された書類は返却しません。
個人情報の 取り扱いについて	明治大学は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」ならびに本学「個人情報の保護に関する規程」に基づき、日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、その他の学外奨学金の申請者及び保護者等関係者の個人情報(学籍異動・成績情報を含む)を奨学金業務を適切に遂行する目的以外には使用しません。また、個人情報提供先については、法令に遵守した形で行い、これらの目的以外に個人情報を利用しないことを約束します。
お問い合わせ	明治大学 国際教育事務室 財団奨学金担当 (03-3296-4488) isupport@meiji.ac.jp

公益財団法人 高山国際教育財団

2026 年度(令和 8 年度) 第 3 期奨学生募集要項

公益財団法人 高山国際教育財団は、2001 年(平成 13 年)5 月 28 日に文部科学省から財団法人として設立認可を得、2011 年(平成 23 年)4 月 1 日に公益財団法人に移行した法人で、毎年アジア諸国からの留学生に対して奨学金を支給いたします。2026 年度第 3 期奨学生募集では大学院生の募集を以下の条件で行います。

1. 奨学生の種類と奨学金、条件

学校種別	大学院生（修士課程および博士課程）	
応募資格	日本に就学・研究のために私費で来日し(応募時に日本にいること)、わが国の学校に在学し学業、人物とも優秀で、かつ健康で、学資の支弁が困難と認められる者。 他の機関から、大学院生は月額 70,000 円を超える金額の奨学金を受けていない者。 ただし、この場合他の機関が重複受給を認めていること。 注) 文部科学省外国人留学生学習奨励費、卓越大学院プログラム【文科省】、特別研究員(DC)【日本学術振興会】、次世代研究者挑戦的研究プログラム【科学技術振興機構】等を受給している者の重複受給は認めない。	
年 齢 等	<u>修士課程または博士前期課程</u> ・ 正規学生 ・ 年齢 35 歳未満 * 指定校からの推薦学生 * 2026 年 10 月 1 日現在	<u>博士課程または博士後期課程</u> ・ 正規学生 ・ 年齢 40 歳未満 ・ オーバードクターは不可 * 指定校からの推薦学生 * 2026 年 10 月 1 日現在
国 籍	外国籍(原則としてアジア諸国)	
奨 学 金 募集人数	月額 190,000 円 15 人以内	
奨学金の 支給期間	2026 年 10 月から最長 2028 年 9 月まで ただし修士課程は 2 年、博士課程は 3 年修了時までとする。	
再 応 募	修士課程から博士課程、あるいは博士課程 2 年から 3 年に進級する場合、第 2 期奨学生募集へ再応募できる。	

奨学生の 選考基準	・日本語能力試験の成績 ・自己推薦書の内容 ・最終出身校における学業成績 ・学校長または指導教官の推薦状の内容 ・日本語教育機関における成績 ・在籍校の成績 ・研究計画の内容やこれまでの研究業績
書類選考	2026 年 11 月 20 日(金) 結果通知も 11 月 20 日(金) 書類選考を行い、選抜した者に対して面接日時を連絡します。
面接選考	2026 年 12 月 2 日(水)、12 月 4 日(金)のいずれか(選択不可)。 面接は対面またはオンライン (Zoom) で行います(面接時に日本にいること)。
結果通知	2026 年 12 月 7 日(月) 在学学校を経て本人に通知します。

2. 応募方法

当財団の奨学生になることを希望する者は、以下の応募書類を提出。

1) 申込提出書類

応募者は申込書等に所要事項を記載し写真(上半身 4.5X3.5 cm、上半身 6 ヶ月以内の近影)を貼付し、所属大学経由で申し込むこと。

大 学 院 生
奨学生申込書・履歴書・身上書・自己推薦書・研究テーマと将来の目標・博士論文提出要件と研究業績(以上は所定書式)、大学学部卒業論文要旨・大学院卒業論文要旨、成績証明書・在学証明書、日本語能力試験の成績、日本留学試験の成績
在留カード写(在留資格-留学-)
学校長または指導教官の推薦書(所定書式)

2) 応募締切日

2026 年 11 月 6 日(金)必着。応募提出書類は返却しません。

3) 応募に関する問合せ及び書類提出先

〒160-0022 東京都新宿区新宿 2 丁目 9 番 23 号 SVAX 新宿ビル B 館 6 階

公益財団法人 高山国際教育財団

担当：赤木、高橋、小松、藤原

電話：03-3225-8058 Fax：03-3355-7654

e-mail：TIEF@takayama-foundation.or.jp URL：http://takayama-foundation.or.jp

3. 申込提出書類の内容について

1) 提出書類一覧

奨学生申込書	所定用紙 年齢は 2026 年 10 月 1 日現在の年齢を記入
履歴書	所定用紙 学歴等を記入
卒業論文要旨	卒論（学部・大学院）がある場合は、それぞれ簡単に要旨を日本語で A4 程度にまとめ、添付して下さい（様式は問いません）。
研究テーマと将来の目標	要点を簡潔にまとめて、指定字数内でスペース内に収まるように記入
博士論文提出要件と研究業績	博士課程在籍者は、博士論文を提出するための要件を記載する。 研究業績は、別紙の添付も可とする。（まだ実績のない場合は、記載しなくても良い）
身上書	所定用紙 家庭状況、経済状況を記入
在籍校の推薦書	所定用紙 学校長、在学学部長、研究科長（担当教授を含む）等の推薦書 注）パソコン等で記入する場合は、所定用紙に「別紙参照」と記載し、 所定用紙、及び推薦書の両方に署名、印をお願いします。
自己推薦書	所定用紙（800-1,200 字） 日本留学の動機と目的、留学後の目標、自分の人生目標、生き方などを簡潔に自分の考えを率直に記述してください。資料があれば添付してください。 注）パソコンでの記入不可、手書きに限る。
日本語能力試験の成績	日本語能力試験を受験したものは試験の成績証明書（写）を提出
成績証明書	最終出身校の全学年成績証明書（写可、但し原本照合の証明付き） （証明書が日本語または英語のものでない場合は、日本語または英語の訳文を付してください） 日本語教育機関を終了し、大学院に入学した学生は日本語教育機関における成績証明書を併せて提出してください。 日本の大学学部を卒業し大学院に入学した学生は大学学部の成績証明書を併せて提出してください。 2026 年 9 月末時点で日本の大学院修士課程あるいは博士課程に在籍する学生は応募時における成績証明書を併せて提出してください。
在学証明書	現在在学中の大学のもの
在留カード（写）	在留カードの表および裏の写し。【記載事項が明確に読めるもの】

2) 申込提出書類・記入上の注意

- ・ 記入は黒インク、黒ボールペンを使い自筆で書いてください。パソコンでの記入は不可。
- ・ 日本語で記入
- ・ 記入は楷書、アルファベット使用の場合は活字体とします。
- ・ 数字は算用数字
- ・ 収入・支出欄は現状に近い数字を記入してください。
- ・ 故意の記入漏れや虚偽の申請が判明したら、決定通知後でも失格とします。

※ 面接時に申込書類に記載された内容について選考委員の先生方から質問される場合がありますので、各自必ずコピーを取っておいてください。

4. その他

1) 個人情報について

① 応募書類等に記載された個人情報は以下の目的にのみ使用します。

- ・ 採用選考時の判断
- ・ 応募者への連絡
- ・ 採用後の奨学業務への使用

② 提出された応募書類に含まれる個人情報および応募書類を基に作成した個人データは法令等に基づいて適切に管理します。

2) 応募書類は返却いたしません。

3) 選考結果の理由等に関するお問い合わせ等には一切お答えできません。